

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	クオリティ・オブ・ライフ桜の郷支援教室		
○保護者評価実施期間	2024年4月1日		～ 2025年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2024年4月1日		～ 2025年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ダンスやサッカーでの専門的な講師が多数います。発表会を年に1回行い、地域の方との交流や、たくさんの方と触れ合う機会を作っております。	ダンスやサッカー等、身体を動かすことをメインとしたカリキュラムを取り組んでいます。専属の講師やインストラクターを招いて本格的なトレーニングを行うとともに、療育という面で集団行動、運動能力の向上、コミュニケーション能力の向上を図っています。	ダンスやサッカーだけの枠組みにとらわれず、あらゆる可能性を考え、子ども達にとってよりよい環境を作れるよう取り組んでまいります。
2	近隣の農家さんにご協力をいただき畑をお借りしています。様々な農作物を子ども達と一緒に作り、収穫したものを子ども達と調理し食べています。実際に料理で出てくるものがどういう風に育って出来上がるのかを体験する機会を設けています。	家を出てくる料理や飲食店で食べるものが、実際にどのようにして作られているのかを肌で感じられる機会として取り組んでおります。口にするのが当たり前ではなく、作っている方の大変さや努力があってできているものだというのを感じてもらえればと思い取り組んでおります。	自分たちの畑だけでは作れるもの作れる量に限りがあるので、近隣地域の方にご協力いただいて、もっと様々な農作物に触れる機会を設けていきたいと思っております。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	建物の構造上広さがあまりないこと。その為できることへの制限ができてしまっています。	構造上仕方がない部分ではあります。今ある環境で工夫してできること考え取り組んでいます。	十分な広さが確保できない分、近隣の施設や体育館等をお借りして活動を行っています。地域と連携を図り活動をさせていただきます。
2			
3			